

豊崎中学校 第4回コミュニティ・スクール協議会 報告書

- 1 開催日時 令和7年1月16日(木) 10:00～12:30
- 2 場 所 豊崎中学校図書館・5階フロアー(防災学習報告会)
- 3 参加者 大城正篤、内山直美、比嘉正覚、池間大輔、大城マチ子、仲本豊、寺田明弘、下條満代、松田博之

4 会議内容

- (1)文科省CSマイスター派遣事業 コミュニティ・スクールと学校共同活動の一体化推進にかかる研修会への参加(10:00～11:00)

「高校におけるコミュニティ・スクールの推進と未来」

大阪府立富田林中学校・高等学校 校長 CSマイスター 大門和喜 氏

- ①そもそもなぜCSが必要なのか ②国の動向 ③職員の負担
- ④県の体制づくりについて ⑤テーマ型CSの魅力について

- (2)今回の会議の主なテーマ

- ①豊崎地区防災訓練への参加について
- ②11月16日「親子防災教室」の実施後アンケートの振り返り
- ③内閣府「2025年度 防災教育チャレンジプラン」について
- ④学校の様子：前回協議会後の様子を「学校だより」で振り返る

- (3)話し合いの内容(熟議)

- ①豊崎地区防災訓練への参加について

ア.日時：令和7年2月16日(日) 11:00～14:00 PTCA 親子作業後の時間

イ.場所：校舎屋上へ避難、体育館で講演会、運動場で炊きだし訓練

ウ.参加者や会順、準備するものの確認

- (4)決定事項、役割分担、今後の方向性(学校運営への反映に向けて)等

- ①豊崎地区防災訓練の動線確認(CS協議会后、会長、防災マネージャーと確認)
- ②生徒参加を促す工夫。職員の役割分担について学校と共有
- ③企業の参加とブースの確認

- (5)1,3年生「防災学習発表会」の参観(11:35～12:25)

- ①3年生が探究型で学んだ「防災学習」の成果を1年生へ伝える学習
- ②タブレットを活用したポスターセッション形式の発表会
- ③各グループが災害別に発表し、多様な視点で防災について学ぶことができた。



- 5 次回予定 令和7年3月7日(金)卒業式のご案内と協議会(10:00～13:00)